

大分県の公務員薬剤師の業務紹介⑨

先輩職員からの声をお届けします！

大分県立病院 薬剤部
尾崎 仁美



平成26年採用

調剤業務・服薬指導を担当しています。
緩和ケアチームのカンファレンスの様子です。

◆大分県職員を志望した理由は？

患者さんにとって身近な存在である薬剤師になりたいという目標があれば、地域・職場は関係なく目指すところは同じと思い、それなら生まれ育った大分県で恩返しをしたいと考え、大分県職員を志望しました。

◆現在の仕事内容について

中央業務として、内服調剤や抗がん剤調製を行っています。病棟業務として、患者さんへの服薬指導や他職種とのカンファレンス、チーム医療(緩和ケア)にも参加しています。

◆仕事のやりがい・魅力は？

知識や経験面はまだ未熟ですが、医師や看護師などとディスカッションしながら、患者さんが安心して薬物治療を受けられるようサポートしていくことにやりがいを感じます。患者さんから「ありがとう」と言われると、より頑張ろうという気持ちになります。

◆大分県を目指す人へのメッセージ

大分県は病院だけでなく、行政や研究センターでも薬剤師が活躍しています。どこか自分の強みが活かせる分野がきっと見つかると思います。少しでも興味があれば、大分県職員としてぜひ一緒にがんばりましょう。

ある1日のスケジュール

8:30

9:00

12:00

13:00

13:30

16:30

17:15

出勤、朝礼
カルテチェック

抗がん剤
調製

昼食

服薬指導

チーム医療
カンファレンス

退庁

みなさんも大分県庁の薬剤師として私たちと一緒に働きましょう!

(所属は30年度現在)